

# 新型インフル発生

# 警戒水準初の「4」

## WHOが認定 政府、対策本部設置へ

【ジュネーブ＝清水俊郎】豚インフルエンザの感染拡大を受け、世界保健機関（WHO）は二十七日、世界の警戒水準（フェーズ）を現在の「3」から一段高い「4」に引き上げた。新型インフルエンザが発生したと認定したことになる。

新型インフルエンザ

新型インフルエンザ警戒水準  
(WHO資料を基に作成)

フェーズ	警戒水準
1	人への感染リスクは小さい
2	人への感染リスクが高いウイルスが動物で流行
3	人への感染例はあるが人から人への感染はないか極めて限定的
4	ウイルスの人への感染力が強まり人から人への感染が小集団で発生
5	より大きな集団で人から人に感染
6	世界的大流行

警戒水準は六段階からなるが、フェーズ「4」は人から人への感染拡大の恐れがあるとされる。WHOが警戒水準を「4」に引き上げたのは史上初めて。

政府はWHOの決定を受けて、麻生太郎首相を本部長とする対策本部を設置する方針を決めた。